

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

「.....」
市川市立図書館メールマガジン 第 38 号 2013.10.05
「.....」

10月から各図書館で蔵書点検作業を行います。蔵書点検とは、お店で言う「棚卸」のことで、本1冊1冊の登録番号を端末で読み取り、所蔵データと照合することにより、紛失している資料はないか、所蔵データが正しく一致しているか等を確認する作業です。図書館を最適な状態に保つために1年に1回行っています。

■ ■ 図書館からのお知らせ □

◆ 蔵書点検による休館のお知らせ

○市川市の図書館は、蔵書点検のため次の日程で休館させていただきます。休館期間中は大変ご不便をおかけいたしますが、皆様のご協力をお願いいたします。

◇行徳図書館 10月7日(月)～10月17日(木)

◇信篤図書館・南行徳図書館・平田図書室 10月28日(月)～11月1日(金)

◇中央図書館・こどもとしょかん 11月25日(月)～12月6日(金)

◇市川駅南口図書館 2014年2月17日(月)～2月19日(水)

○ウィズ(男女共同参画センター)情報資料室も蔵書点検のため10月29日(火)から11月1日(金)まで休館します。

○自動車図書館、市民図書室、公民館図書室、情報プラザについては、通常通り開館いたします。

○千葉商科大学附属図書館は、中央図書館休館中は市立図書館のリクエスト資料の受取りを休止いたします。

◆ 信篤図書館リサイクルブック市のご案内

○図書館で不要になった本を市民の皆様に無償で提供いたします。

<日時>10月19日(土)、20日(日)両日とも9時30分～16時30分

<場所>信篤図書館3階おはなし室

<冊数>お一人様5冊まで

■ ■ テーマ展示 □ -----

◆ 中央図書館

○ 「“働く”を考える」(10～11月)

幼いころからの夢はあきらめたくない、もう一度社会に出たい、子育てとうまく両立させたい、楽しくやりたい・・・ 「仕事」に込められた思いや希望は人それぞれです。また、様々な悩みや疑問も、「仕事」にはつきものです。今回は「働く」について考える本を集めてみました。

それぞれの仕事や働く環境を今一度考えてみてはいかがでしょうか。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1143.html>

○ 展示の本からいくつかをご紹介します。

◇ 『働く理由：99の名言に学ぶシゴト論。』 戸田智弘／著

(ディスカヴァー・トゥエンティワン 2007)

「何のために働くのか」「天職を見つけるにはどうしたらいいか」「自分にとって仕事とは何か」等々、一人で考え、日々悩むことも多いはず。そんな悩みを“人生の先輩たち”と心の中で対話しながら考えてみましょう。黒澤明、本田宗一郎、モーパッサン、織田信長・・・古今東西、あらゆる立場の人たちの名言から働くことの意味を考えていきます。

◇ 『就職・転職「かくれた優良企業」のを見つけ方：企業研究のプロが教える』 中川三樹／著 (秀和システム 2011)

新卒就職戦線の厳しい状況が報道される中でも、学生たちの大手有名企業志向は依然根強いと言われています。しかしそれでは内定を得ることはなかなか難しいかもしれません。あまり知られていなくても、働きやすく安定成長の優良企業を見つけるための業界・企業研究の方法を実践的に述べています。

◇ 『イクメンで行こう!：育児も仕事も充実させる生き方』 渥美由喜／著 (日本経済新聞出版社 2010)

近年、子育てを楽しむ男性が増えてきました。筆者は、男性が育児にチャレンジすると時間の使い方やコミュニケーションの取り方などが思いのほか向上し、ビジネススキルも大きく伸びると語ります。育児と仕事を両立するための仕事術や育児・家事のコツ、またイクメンライフの苦労や楽しみ方などを自らの体験をもとに伝えています。

.....
◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
